



校長室だより No.3

田植え体験 ～子どもたちの手際よさにびっくり！～

5月29日に全校児童で田植え体験を行いました。昨年、一昨年と2回経験している3～5年生は、これまでの経験を生かし、躊躇なく田んぼに入り慣れた手つきで苗を植えていました。特に5年生は、素速く且つ丁寧に作業を進め、間が抜けているところを見つけて苗を植えるなど、さすがの動きを見せてくれました。昨年恐る恐る田んぼに入っていた2年生も、自分の力で苗を植えることができました。3年生の動きがよいお手本になっていたのかもしれません。また、元気いっぱいの1年生も初めての田植え体験を楽しんでいました。足が取られ転んでしまう場面もあったのですが（他の学年の児童も転んでいましたが…）、どろんこになりながらも最後まで一生懸命に作業できました。実にたくましい1年生です。

子どもたちがあまりにも手際よく上手に田植えができたので、予定していた時間よりもかなり早く田植えを終えることができました。しかも田んぼを見ると、苗が見事に一直線に植えられているではないですか！ご指導くださった尾田則男さんも驚かれ、「来年は、一番大きな田んぼで田植えしてもらおうかな」とおっしゃってください。

今年の田植えも子どもたちの頑張りとお協力のおかげで実り大きい体験となりました。秋には稲刈り体験、収穫祭を計画しています。楽しみがまた増えました。

県内の多くの小学校で田植え体験を行っています。低学年が田植え体験をしている小学校はとても珍しいと思います。お米作りの大変さや勤労の尊さ・喜び、食や豊かな自然への感謝等様々な思いを抱いたことでしょう。ますます感性「キラリ！」

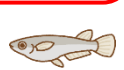


転んでも、汚れても
最後まで一生懸命頑張りました！

田植えの準備や稲刈りまでのお世話など尾田さんには本当に多くのご支援をいただいております。
ありがとうございます！



生き物大好き 白峰っ子！



1年生の2人は、生き物が大好き！！4月の雪解けを待って、生き物探しに夢中です。これまでに大量のイモリ（アカハラ）やトカゲ、ヤゴなどたくさんの生き物を捕まえ、毎日大事にお世話しています。長い教員人生において、こんなにたくさんの生き物を捕まえ、しかも毎日しっかりとお世話（水槽の掃除、水替え、餌さがし等）しながら大事に育てている姿を、これまであまり目にしたことがありません。本当に素敵な姿です。

さらに嬉しいのは、他の学年にもその姿が波及していることです。「蚕様」の飼育のときにも、桑の葉を採ってきてくれたり、手に乗せて可愛がってくれたり素敵な姿を目にすることは多々あったのですが、それとはまた別の姿です。1年生から譲ってもらったアカハラを3・5年生の女の子たちも平気でさわりながら水槽の水替えを行っています。そして、学校の池でせっせと餌になる水生昆虫を採集しています。また、5年生は、メダカをじっくり観察したいとメダカ的水槽を自分たちの教室に持ち込み、観察や餌やりを続けています。自然豊かな環境の中で育っている白峰の子どもたちならではの姿に自然と笑みがこぼれます。そして、そんな子どもたちの願いを先生方がしっかりと受け止め、見守ってくれていることにも感謝の気持ちでいっぱいです。

